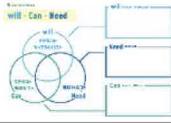


古川中学校 防災マイプロ実践記録

日付	学習内容	対象
6/13(金)	1年生 防災マイプロキックオフ (防災士会、Edo) ・防災マイプロの目的、概要、アウトプット(出口)の見通しをもつ。 ・過去の災害事例を基にした地域の防災意識の必要性について知る。 ・「自分らしさ」と「防災」の掛け合わせ方について見通しをもつ。 	1年生
6/16(月)	第1回 大地震を想定した命を守る訓練 ・学校で大地震が起きたことを想定し、自分の命を守るための適切な行動について自分事として考える。 ・校舎内からの避難経路を知る。 	全校
6/26(木)	風水害24 体験会 (地域学校協働活動推進本部、防災士会) ・災害時における時間の経過と状況の変化についてシミュレーションする。 ・警戒情報やハザードマップ・被害状況などを想定し、適切な行動について考える。 	1年生
7/4(金)	Will Can Need 講座 (地域学校協働活動推進本部) ・自分の「好き」「得意」「誰かに喜ばれること」は何か見通し、探究テーマを導き、決定する。 	1年生
7/8(火)	Needを深める ・Needとは地域に「求められること」「期待されていること」「地域の課題となること」であることを深く理解し、自分らしさを生かして何ができるか考える。 	1年生
8/29日(金) ~9/17(水)	防災インプット&アウトプット計画 ・防災における知識をインプットする。 ・誰にどのような方法でアウトプットしていくかマイプロジェクトを見通し、計画を立てる。 	1年生
9/18(木)	防災ブラッシュアップ (防災士会) ・防災マイプロの計画について防災士の方に相談し、アドバイスをいただくことで、実現性や意義について見直す。 	1年生
9/26(金)	ブラッシュアップを受けての再計画 ・防災士の方からいただいたアドバイスをもとにマイプロを練り直す。 	1年生
10月 総合的な学習の授業	防災マイプロインプット&アウトプット準備 ・図書やインターネットなどを用いて防災についての知識をインプットする。 ・蓄えた知識をどのように地域に伝えるか考え、必要な事物を制作・準備する。 	1年生
10/29(水) ~10/31(金)	防災授業(社会) ・被災地固有の伝承モニュメントに着目した防災教育。 	2年生
11月 総合的な学習の授業	防災マイプロアウトプット準備 ・目的意識、相手意識をもち、防災マイプロアウトプットの準備を進める。 	1年生
11/15(土)	避難所運営訓練 (市役所危機管理課、防災士会、南吉城調理師会、柏木工、折長段ポール、飛騨食品衛生協会南吉城支部、避難所・避難生活学会) ・中高生と防災士が協力し、専門家の指導・助言を受けながら実践的な訓練を行う。 	1年生 2年生 (一部)

	<p>・災害関連死を防ぐための生活環境改善について学び、実践する。</p> 	
11/18(火)	<p>第2回 火災発生を想定した命を守る訓練</p> <p>・学校で火災が起きたことを想定し、自分の命を守るための適切な行動について考え、行動することができる。</p>	全校
12/8(月) 12/12(金) 12/15(月)	<p>小学校防災マイプロアウトプット (河合小、宮川小、古川小、古川西小)</p> <p>・防災について学んでまとめたことを、相手意識・目的意識をもって発信する。</p> 	1年生
12/16(火)	<p>保育園・高齢者利用施設防災マイプロアウトプット (アイラス、さくら保育園、増島保育園)</p> <p>・防災について学んでまとめたことを、相手意識・目的意識をもって発信する。</p> 	1年生
12/23(火)	<p>第3回 火災発生を想定した命を守る訓練</p> <p>・前回の命を守る訓練の振り返りから、他学年の避難も想定して、スムーズに避難する方法を理解し、実践する。</p>	全校
1月中旬	<p>防災マイプロアウトプット (市役所・観光協会・飛騨市図書館・古川動物病院)</p> <p>・防災について学んできたことを、パンフレットや絵本、ポスターにまとめ、地域住民や観光客に発信する。</p> 	1年生
2/5(木)	<p>授業参観 防災マイプロアウトプット (保護者)</p> <p>・防災について学び、まとめたことを相手意識・目的意識をもって保護者に伝える。</p>	1年生
2月上旬	<p>シェイクアウト訓練</p> <p>・シェイクアウト訓練を通して、地震発生時の身の守り方について理解する。</p>	1年生
3月上旬	<p>防災マイプロまとめ</p> <p>・1年間の防災マイプロをまとめ、お世話になった方へお礼を伝える。</p>	1年生

2 成果と課題 (○:成果 △:課題)

- 1年生防災マイプロの取組では、インプットの中で、風水害24や防災士の方とのブラッシュアップを通して正しく知識をインプットすることができた。また、図書やインターネット、防災士の方からのアドバイスをもとにして、災害時における自助・公助・共助について正しく理解を深めることができた。また、防災士の方から助言いただいたことをもとに、相手意識と目的意識をもって地域の様々な方に対して表現豊かに伝えたりすることができた。
- 避難所運営訓練では、中学生として何が出来るかを考え、自分から率先して動くことができた。また、中学生に何が求められるかを考え、「ポジティブメッセージ」を作って掲示し、地域の方を勇気づけることができた。
- △1年生「防災マイプロ」と年間の中で計画的に行っている「命を守る訓練」を往還的に指導していくことで、より深い知識理解や防災意識につながる。また、防災マイプロジェクトの一環として、1年生が主体となって、全校の「命を守る訓練」を企画し、運営していくことで、訓練に受け身でなく、自分事として取り組めると考えられる。